

たてわり班集会

6月4日(火)にたてわり班集会が行われました。たてわり班6班(2色各3班)が決まり、いよいよたてわり活動がスタートしました。色リーダー2名が決意表明をして、くじ引きで白組、赤組を決定しました。

次に班対抗「ぴったんこゲーム」を仲良く行いました。

その後、色ごとのミニ集会で各組のチーム名の募集をしました。どんなチーム名になるのかとても楽しみです。

これから、このたてわり班を活用して様々な活動をしていく予定です。活動を通して、上級生が下級生をリードし、下級生がその姿を見て学び、次につなげていくという良い「伝統」を作っていきたいと思います。色リーダーや班長が活躍し、全校児童が仲良く成長する姿を見るのがとても楽しみです。



林間学校

6月6日(木)・7日(金)の2日間、5年生がハケ岳少年自然の家へ林間学校に行ってきました。

「仲間と助け合い、楽しむ時は楽しんで全力で思い出を作ろう。」のスローガンと「切りかえる!」「協力する!」「仲を深める!」のめあてのもと大自然の中で活動をしてきました。2日間とも雨の心配はなく、予定通り活動を実施できました。

1日目、最初の活動は、「美しの森の絵図ハイク」です。美しの森の頂上で少し早めの昼食をとってから、ハイキングスタート。班ごとに地図を片手にゴールの清泉寮ファームショップを目指しました。途中、道に迷ってしまった班もあったようですが、全員無事ゴールに到着し、清泉寮のとってもおいしいソフトクリームをいただきました。

自然の家に到着してからは、入所の集いを行い、所員の方からベッドの使い方やシーツの片付け方などを教えていただきました。

夕食後、2つめの活動は「館内ポイントチャレンジ」です。この活動は、グループで意見



を出し合いながら課題解決をすることによって、協調性やコミュニケーション能力を育む事をねらいとしていて、館内にある様々な課題をグループで力を合わせてクリアしていく活動でした。例えば、フラフープを全員が5秒間回す課題では、5秒回せない子がいたら、他の子がその足りない秒数を回せばクリアになったり、動物や植物に関するクイズでは、全員で答えを相談して回答したりしました。課題は、体の様々な感覚を使ってクリアするもので、触覚・嗅覚・体力・知力をフル活用してみんな夢中で取り組んでいました。おわりの会の感想では、「みんなで協力して課題がクリアできて良かった。」「みんなでできて楽しかった。」など、協力することの良さを感じていました。

活動の後は、入浴です。お風呂で疲れた体を癒やしてゆっくり休みました。

2日目の活動は、冒険ハイクです。冒険ハイクは、グループで協力して12カ所のチャレンジポイントに挑戦し、進んでいく活動です。ここでもグループの助け合いが必要になります。なかなかうまくいかない場面もありましたが、全員が無事ゴールまでたどり着きました。

すがすがしい大自然



の中での活動を通して、仲間と協力すること、お互いに助け合うことの大切さを学ぶ良い機会になったと思います。

この経験をこれからの生活と来年の修学旅行につなげて行ってほしいと思います。

保幼小架け橋プログラム

本校では、以前から保育園の先生方を招いて1年生の学習の様子を参観していただき、子どもたちの成長を見ていただくとともに、懇談する時間をもっています。これは、山梨県教育委員会が進めている保育園・幼稚園と小学校の円滑な接続のための取組「保幼小架け橋プログラム」に基づいた活動の一つです。子どもたちが戸惑うことなく保育園や幼稚園の生活から小学校の生活へスムーズに移行できるようにすることを目的としています。今年度は6月10日(月)に立正保育園・ひまわり保育園の先生方に来ていただき、授業参観の後、保育園での指導や支援の方法、小学校での子供たちの様子について1年担任と懇談しました。これからの指導に活かしていきたいと思います。



読書ボランティア

6月11日(火)に読書ボランティアの方々に本の読み聞かせをしていただきました。6名のボランティアの方が各学年に分かれて読み聞かせをしてくださいました。子供たちは、この日をとても楽しみにしていて、みんな夢中で聞いていました。今年は、6回の読み聞かせをしていただく予定です。とても楽しみです。

